

【ハーモニー賞】越前 貞久 氏(住所:大館市)

◆活動概要及び受賞理由

定年退職後、ボランティア活動に専念したいという思いから地域活動に精力的に取り組まれており、平成24年の自治会役員の就任を契機に自治会活動における女性の活躍推進に取り組まれています。

自身の自治会においては、積極的に女性役員を登用したほか、講演活動を通じて女性が活躍できる地域づくりの重要性を広く啓発し、政策・方針決定過程への女性の参画拡大の推進に大きく貢献されています。

近年では、県内のみならず、国の機関が主催する研修会においてもパネリストを務められるなど活動の幅を広げられており、女性活躍の推進に資する活動を通じて誰もが住みやすい安心・安全な地域づくりに寄与されています。

こうした女性の活躍を押し進める活動は、地域の男女共同参画の実現に大きく貢献するものであり、今後の社会づくりにも好影響を与えるものとして、その功績は大きいと評価されました。

【チャレンジ賞】根本 由紀子 氏(住所:鹿角市)

◆活動概要及び受賞理由

未だ男性が多い土地改良の現場において、自らの知識と経験を活かし組織のトップとして活躍され、土地改良分野における女性活躍の先駆者として積極的に活動されています。

入職当初は、臨時職員として採用されながらも、組織の改編等を機に圃場整備の現場で指揮を執る工事担当者として抜擢され、その経験と実績から、令和元年に設立された「あきた水土里ネット女性の会(秋田県土地改良事業団体職員会)」で初代会長を務められているほか、令和4年からは全国組織である「全国水土里ネット女性の会」の会長に就任し、土地改良区への女性の参画拡大に尽力されています。

「性別に関係なく仕事を尊重し合う働き方が大切である」という考えのもと、一人一人が本来持っている力を遠慮なく発揮できる環境づくりをめざして活動されており、その取組は、女性活躍の気運を高めるロールモデルとして土地改良分野全体の女性活躍の推進に寄与しています。

こうした従来女性の参画が少なかった分野における取組は、社会に大きな影響を与えるチャレンジな活動であるとともに、男女共同参画の実現を加速させるものとして、その功績は大きいと評価されました。